北海道中央バス

定期観光バスご乗車のお客様に、
新型コロナウイルス感染防止のためのお願い

(令和5年5月8日改訂)

◆体調管理

乗務員・観光ガイドは乗務前に実施する「点呼」において、疲労、疾病等の体調の良否等、健康状態を確認しております。

◆飛沫対策

・定期観光バスにご乗車中は「咳エチケット」にご協力願います。

※車内でのお客様のマスク着用は求めない事に致します。（個人の判断になります。）尚、各コース立ち寄り箇所につきましては各施設の判断になります。取り扱いにつきましては、各コースの紹介ページに記載しております。

・ゴミの持ち帰りをお願いいたします。

◆車両について

・走行中空調 (エアコン) や換気装置を使用しており、約５分で車内の空気が入れ替わります。また、見学地到着毎に、窓開けによる換気を行います。

・バス車内の定期清掃のほか、車内の拭き取りや除菌・消毒作業を適宜実施しています。

・定期観光バス全車両にセルフィール施工を行いました。

お客様が手を触られる箇所 (手すり・シート手すり・窓枠等) に、抗菌・抗ウイルス対策として、細菌やウイルスを不活性化させる空気触媒「セルフィール」を噴霧施工しております。持続的に抗ウイルス効果を得ることができますので、より安心してバスをご利用いただけます。